

外国語学部 スペイン語学科

教育研究上の目的

スペイン語学科は、スペイン語を修得し、スペイン語圏の言語・文化・社会・歴史などに関する専門的知識を身に付け、世界で活躍し得る人材の育成を目的とする。

教育目標

本学の教育目標及び本学科の教育研究上の目的等を踏まえ、外国語学部スペイン語学科では少人数編成を徹底させ、合わせてネイティブ教員を多数配置して初習スペイン語の習得を目指し、加えてスペインとラテン・アメリカ諸国の文化との接触の機会を広めることを教育目標として定めます。

現在、スペイン語はラテン・アメリカ諸国を含んでその使用人口は4億を越える重要な言語であることを鑑み、スペイン語を使って世界に飛躍できる人物を育てることを第一義とします。

そのためスペイン語の徹底した読解力と文章能力を基礎から高度の段階にまで高めることを目指し、同時に言語学、スペインとラテン・アメリカの双方を視野に収めた文学、同じく歴史、文化などの講座を充実させてバランスよく配置し、スペイン語圏諸国の文化、歴史、経済、政治等のあらゆる分野に渡る知識の吸収を促します。また実践的なスペイン語の運用能力の習得を図り、あわせて英語運用能力の重要性をも勘案して「英語コミュニケーション特修副専攻」等を設けており、これによって積極的に英語力の獲得をも奨励して広範な見識と語学力、文化知識を備えた人物を育成することを教育目標として定めます。

ディプロマ・ポリシー

(学位授与の方針)

本学科のカリキュラム(全学共通の教養・外国語科目を含む)において、所定の卒業要件単位を修得した者は、次に掲げる能力や知識・教養を身につけていると判断し、学士(文学)の学位が授与されます。

1. 実践的なスペイン語能力
2. スペイン語圏の言語・文化・社会・歴史等についての専門的知識
3. 現代社会に対応する情報収集、発信・表現(プレゼンテーション)能力
4. 人として生きていくための幅広い知識と教養

カリキュラム・ポリシー

(教育課程編成・実施の方針)

本学科は、実践的なスペイン語能力、スペイン語圏の文化・社会・歴史等についての専門的知識と幅広い教養を総合的に修得することができるように、以下のような学修・教育課程を編成します。

1. スペイン語を修得するための少人数制による演習科目群
2. スペイン語圏の言語・文化・社会・歴史等に関する知識を深めるための専門科目群とゼミナール群
3. 「英語コミュニケーション特修副専攻」による英語力強化のための科目群
4. 諸問題を整理し考察する能力を養成する教養系科目群